

大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する 研究助成制度（平成27年度実施）成果発表会

趣旨

大阪湾広域臨海環境整備センターが、公益事業の一環として、大学等の研究機関における研究に助成を行い、その成果を通じて、大阪湾圏域の海域環境再生・創造に寄与をする制度で、平成27年度助成研究実施者がその成果を発表します。

日時・会場

平成28年5月13日（金） 13:00～16:30

ラッセホール リリー

<https://www.lassehall.com/access/>

神戸市中央区中山手通 4-10-8（TEL: 078-291-1117）

■ 神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車 徒歩5分

■ JR・阪神「元町駅」下車 徒歩8分

■ JR・阪急・阪神・神戸市営地下鉄「三宮駅」下車 徒歩15分



発表内容

- ① 大阪湾における底魚不漁と環境要因の関係解明に向けた研究（その3）大阪湾奥部における海底の食物網解析
佐野 雅基（(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所）
- ② 大阪湾岸流域における下水道由来栄養塩負荷の影響評価（その2）-地下水流入および洪水時フラッシングを考慮した時空間変化の解析-
小野寺 真一（広島大学大学院総合科学研究科）
- ③ 大阪湾沿岸域の地形変化が港域スケール・湾灘スケールの物質循環に及ぼす影響解析（その2）
中谷 祐介（大阪大学大学院工学研究科）
- ④ 大阪湾底質の魚類胚に与える汚染影響リスク評価と今後の底質環境修復のための現状把握（その2）
宇野 誠一（鹿児島大学水産学部）
- ⑤ 東部瀬戸内海における植物プランクトン群集の基礎生産力とその1960年代からの変化（その3）
安佛 かおり（京都大学学際融合教育研究推進センター森里海連環学教育ユニット）
- ⑥ 大阪湾におけるマイクロプラスチック汚染の現況把握と魚介類への影響に関する研究
田中 周平（京都大学大学院地球環境学堂）
- ⑦ 沿岸海域において透明度を低下させる原因物質の解明（その2）
奥田 哲士（龍谷大学理工学部 元広島大学環境安全センター）
- ⑧ 大阪湾における食物連鎖を支える有機物および微生物群の動態の解明と海域環境の再生・創造に関する研究
小林 志保（京都大学フィールド科学教育研究センター）
- ⑨ 大阪湾における海洋の温暖化に関する古海洋学的研究
加 三千宣（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）
- ⑩ 海色衛星観測データを用いた埋立地周辺を含む大阪湾における赤潮動態の解明
中田 聡史（神戸大学大学院海事科学研究科）
- ⑪ 系外からの負荷量・質変動が大阪湾海域の水質と生物基礎生産に与えた影響について-微生物食物連鎖を含む概念型水質生態系モデルを用いた解析-
増田 貴則（鳥取大学大学院工学研究科）

HPからも確認していただけます
<http://www.seto.or.jp/kenkyu/>

お申込・お問合せ先

特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 人と防災未来センター東館 5階（公社）瀬戸内海環境保全協会内

TEL: (078) 241-7720 FAX: (078) 241-7730 E-mail: web@seto.or.jp

参加申込書

ご記入のうえ瀬戸内海研究会議事務局（FAX: 078-241-7730/E-mail: web@seto.or.jp）に4月28日（木）までにお申込み下さい。参加証は発行しませんので、お申込みのうえ当日会場にお越しください。参加費は無料、定員は100名です。

フリガナ 氏名	所属	住所	TEL/FAX
			TEL : FAX :
			TEL : FAX :

※ご提出いただいた個人情報は、本事業以外の目的では使用いたしません。